

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	15.3.25			
平成15年度	事業コード		電話	042-769-8210
担当部課名	総務部	総務	課	法制 班
事務事業名	行政界事務費			

1 総合計画における位置づけ

政策名	▼第	章		事業開始年度
基本施策名	第	節		63以前▼年度
施策名	第	施策		

2 実施根拠及び関連法令等

関係法令	地方自治法第5条第1項ほか
------	---------------

3 事務の区分

自治事務	▼
------	---

4 経費の区分

その他の経費	▼
--------	---

5 事務事業の分類

市単独事業	▼
-------	---

6 受益者負担

なし	▼
----	---

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
申請に基づき、行政境界の確認及び行政境界の確認済証明の交付を行う。	行政境界の確認申請及び確認済証明の申請者
	対象数 3
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
確認事務1件 確認済証明交付2件	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
	確認作業、証明書交付完了率	確認又は証明書交付が終わった件数/申請があった件数(単位%)	出された申請に対し、確認作業又は確認済証明書の交付が終わった状況を見る。	12	13	14	15	16
				100	100	100	100	100
活動指標								

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費					
決算(予算)額	2	0	0	22	22
人員・時間数	64時間	16時間	48時間	48時間	48時間
人件費	267	67	200	200	200
その他経費					
合計	269	67	200	222	222
特定財源					
対象数	4	1	3	3	3
対象の単位あたり経費	67.3	67.0	66.7	74.0	74.0

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A: 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B: 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C: 達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	確認の申請が出された案件につき、確認事務を行う。 確認済のものについて、証明の交付申請が出された場合、証明書を交付している。
(2)必要性 評価 A ▼	A: 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B: 一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C: 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある
		説明	確認の申請がでた場合には、その都度その案件ごとに行政界の確認を行ってゆく必要がある。
(3)有効性 評価 A ▼	A: 有効である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B: 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C: 有効ではない		
		説明	建物等の建築の際に必要なとなってくる場合など証明書が必要不可欠な場合があり、有効である。
(4)効率性 評価 A ▼	A: 優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B: 一部改善の余地がある		<input checked="" type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C: 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない
		説明	確認に要する費用は、人件費以外は、現地写真のDPE代のみである。
(5)公平性 評価 A ▼	A: 公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B: 一部公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C: 公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	確認のために必要な図面を添付してもらい、申請をいただいている。測量が必要な場合には、受益者の負担で行っていただく。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	説明: 行政界の確認のため行っている手続を簡略化することは困難である。	手段	行政界確認用撮影写真数の見直し
		削減額	2 千円

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較 行政界の確認、証明事務においては、他市との差はない。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	行政境界の確認及び証明は、個々の必要に応じて申請が出されるものであり、その都度確認や証明をしてゆく必要がある。今後も事業を継続してゆくものである。
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--